

令和 7 年 2 月 17 日 午前 10 時 40 分受領

令和 7 年 2 月 17 日

日出町議会議長 金元 正生 様

議員番号・氏名 15 番 熊谷 健作

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 要 旨	質 問 項 目	備 考
1 学校現場における様々な課題について	今、公教育の現場では大きな変革期を迎えようとしている。教員の働き改革では、予算査定の際に財務省が文科省の事業の中身にまで容喙するという異例の展開を見せた。また、教科書のデジタル化等の課題も上がってきていて学校の改革は国民の関心事となっているそこで、日出町の教育の現状と今後について教育部局の見解を伺います。	1, 働き方改革とそれに関連した事象についてお尋ねします。 ①2023 年から実施された授業時間の削減で教員生徒にどのような効果がありましたか。また、これ以上の削減の可能性はありますか。他の自治体との比較はされてますか。 ②二学期制を導入して 20 年になりますが、これまでに見えてきたメリット、デメリットは？他の自治体が追随しないのはなぜでしょうか。二学期制で生じた時間は具体的に何に使っているのでしょうか。 学級閉鎖等で失った時間はどのようにリカバリーしていますか。 ③国は中学校のクラスの人数を 26 年度から順次、40 人から 35 人にするとしていますが、その際の教員、教室の確保は大丈夫でしょうか。小学校の教科担任制の現状と今後について。	



		2, 文科省はデジタル教科書の採用を30年度の学習指導要領の改訂から導入しようとしているが。 ①紙、ハイブリッドも容認するとのことだが、当局の見解は。不安や懸念は？ ②授業内容はこれからどう変わっていくと予想されますか。 ③総合的な時間もさらに多様化していくのでしょうか。 ④教育長はゆとり教育なるものを振りかえってどう評価しますか。 3, 主権者教育の現状は。 教育基本法14条の2に縛られすぎているのでは。 4, 経済的理由で塾に通えない子どもや部活をあきらめている生徒への補助や支援を検討したことはありますか。	
--	--	---	--

質 問 事 項	質 問 要 旨	質 問 項 目	備 考
2 重層的支援体制の構築に向けて	2026 年を目標に準備が進んでいるようですが、その前段階としての作業としてお聞きます。	以前にも質問があったダブルケア、ヤングケアラーの実態調査はどうなっていますか。	
3 訪問介護サービスの現状	今年度の介護保険サービスの報酬改定で訪問介護の基本報酬が2.4%下げられた。国会でも取り上げられているが、町内の現状についてお尋ねします。	①町内でサービスを行っている業者に聞き取り等を行いましたか。 ②他の自治体では交通費の補助を実施しているケースがあるが、当町でも検討しては。	
4 財源の確保について	町長の公約に関するものをはじめ、町民のための様々な施策に今後多額な財源が必要とされる。昨年の第3回定例会で聞けませんでしたので、あらためて町長にお聞きます。	①ふるさと納税以外の財源の確保は。 ②町長は過去の一般質問の中で財源となる金脈は数あると発言していますが、ありましたか？	